

## 第4回 鞆の浦しおまち海道サイクリングロード振興協議会 意見交換概要

### ルート設定

- ・意見：鞆の町中を通過するルートがマップから途切れているのがさみしい。経緯の情報共有をしてほしい。  
回答：観光客の増加等により安全性の観点から地元と協議して外すこととなった。
- ・質問：NCR基準は一筆書きでの100kmが必要と考える。ルートの再検討について、他自治体との連携はいつ頃行うか。NCRは具体的に何年に指定されたいと思っているか。  
回答：他市町との連携は必須と考えている。いまは3か年計画の策定を最優先で動いているため、策定後他市町との連携の調整をする。NCRは申請するものではないので、具体の年数は難しい。
- ・意見：100kmは新市府中方面や内海等を経由すれば福山市内でも可能だと思う。

### 走行環境

- ・意見：グリーンラインは他の地方から来られた方はきつさがわからない。傾斜のきつい両方の入口にここから頂上まで〇km等、頂上までの距離標があったほうが親切。NCR基準にはないところだが独自に取り組んでもよいのでは。新ルートの公表も近いと早めに整備をお願いしたい。  
回答：NCR基準外の対応も検討する。

### 受入環境

- ・質問：レンタサイクルの「乗り捨てサービスの拡充」の具体は。  
回答：まずはニーズを調査して、その後台数や料金等を検討する。しまなみ海道では尾道駅で借りて乗り捨てできる。しおまち海道は乗り捨てができないため、福山駅で自転車を借りて乗り捨てできないかを検討する。行政がレンタサイクルを直接実施するより民間事業者が実施する方が継続性があるため、来年度以降、ニーズ調査をしていく。

### 機運醸成

- ・意見：2027年（令和9年）に愛媛県松山市で開催される自転車国際会議でしおまち海道をPRしてはいかがか。

### 取組体制

- ・意見：協議会の回数について、年1回だと報告しかできない。当該年度に実施することを決める段階でも開催してほしい。

回答：来年度は6月～7月ごろの協議会の開催を考えている。具体の取組はワーキンググループで考えることも検討している。

## その他

- ・質問：利用者数の1.3万人はどう計算したのか。10年後の10万人のための中期目標に対する具体的な方策はあるのか。方策がないと利用者を倍々に増加させるのは難しい。

回答：利用者数は2025年（令和7年）の平日・休日の3日間における鞆地域（本瓦造船株本社前近くの三叉路）での定点観測によるしおまち海道の利用者数から、季節性（サイクリストの月別の意向に関する民間調査）及び年間の平日・土日の日数を踏まえて、年間の利用者数を推計した。ロードマップの利用者数の中期目標も積み上げではなく逆算で設定した。カウント方法も検討が必要だと考えている。皆様のご協力もいただくとと思う。